

県職交渉（7月交渉）概要

- 1 日 時 令和4年6月29日（水）
- 2 場 所 審理審問室
- 3 出席者 【当局】行政経営部長、人事課長外
【組合】委員長、副委員長、書記長外
- 4 議 題 欠員・休職等、時間外勤務、大卒一次合格

項 目	組 合 主 張	当 局 回 答
欠員・ 休職等	<p>○現時点の長期病休や休職の状況はどうか。</p> <p>○4月から病休、休職が増えている。どう対応するのか。</p> <p>○サミットの異動は、人が抜けた職場は業務を止める判断をしてくれ。</p>	<p>○長期病休 28 名、休職 40 名だ。</p> <p>○所属からの報告、産業医や保健師からも仕事や仕事以外のストレス、個人的な要因が絡み合うと聞いている。またコロナの影響もある。ストレスチェックや再発防止支援、新採の保健師面談を早めるなど取組を行っている。</p> <p>○課の業務を見直し、臨時職員での対応や業務の優先順位、進捗調整をすることを局と話をしている。</p>
時間外 勤務	<p>○コロナ対応の時間外は少し減ってきているが、週1回は休ませているのか。</p> <p>○委託や派遣の活用の効果が出ているということか。</p> <p>○サミット職場は、県職員の時間外管理は県の管理職が行うのか。</p>	<p>○土日のどちらかは休めるよう取り決めている。</p> <p>○事務センターへの集約や派遣の活用のほか、21 時以降は勤務しない取組もしていると聞いている。</p> <p>○はい。</p>
大卒 一次合格	<p>○来年度に向けた業務量見込みに変更はないか。</p> <p>○サミットは新たな増ならどう対応するのか。</p> <p>○追加合格も考慮して最大限確保してくれ。</p>	<p>○サミット以外は大きな増はない。</p> <p>○サミットも念頭に、欠員も埋めるため、できるだけ多くの合格者を出し、辞退を減らして採用者数を増やしたい。</p> <p>○追加合格の運用は人事委員会だが、そこも含め多く確保したい。</p>